

奈良市議 三橋氏が維新の会離党

奈良市議の三橋和史氏(29)が29日、所属する日本維新の会を離党したことを明らかにした。同氏は今月15日付で党除名となった川田裕県議に近く、動向が注視されていた。

三橋氏は同日、離党

届を松井一郎日本維新の会代表宛てに郵送で提出。離党に伴い市議会会派「日本維新の会」を週明けにも退会する予定。いったん無所属となるが「他会派から誘いもあり、慎重に決めたい」と話した。

三橋氏は奈良新聞の取材に対し、川田氏を除名した党県総支部の運営の仕方は「極めて恣意(しい)的で不当だった」と主張。自身自身に対しても「言論に圧力が加えられるなど、橋下徹氏によって

創られた維新の理念とは違う」と述べた。

また同氏は来春の県議選に向けて今年3月、党に公認申請しており、「県議選に関しては現時点で無所属としての出馬を考えている」と話している。

同氏の離党により県内の維新の地方議員は県議4人を含めて12人

となる。